

---

# 翔平、うつつを抜かす

Rei

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

翔平、うつつを抜かす

### 【Nコード】

N6855Y

### 【作者名】

Rei

### 【あらすじ】

一人の男が打ち込む物を見つけて成長していく話が書ければと思います

**始まるの午後（前書き）**

まったり進行ですのでご了承ください

## 始まりの午後

「ふああああ・・・」

まるで今日という日が永遠に続くのが当たり前のように、ノンビリした昼下がりを過ごしていた翔平だった。

三本の木、やる気、根気、勇気、が欠落した日々を送っている。

なんとかコイツ（小日向 翔平）を立ち直らせてみようと、物語を紡いでみようと思う。

見た目普通、年齢20歳、正義感は強いがあまり考えずに動いてしまう癖あり。

人に嫌われることはないが、さりとしてモテるわけでもない。どこにでもいるな、こんな男。

「まああーた、こんなところでサボってるうー!」

美夏は翔平の頭を叩きながら横に仁王立ちしている。

「いてえな!なんだよ、美夏」

「なんだよ、じゃないでしょ!早く仕事しなさいよ」

(佐々木 美夏) 同じバイト先の女の子だ。

同じ歳、同じ部署、同じ時間帯で入ることが多い。

そして、オレの彼女だ・・・。

「休憩終わりでしょ。さっさと終わらせちゃってよ。今日は図書館行くんだから」

「へいへい・・・。めんどくせ」

「ほら、テキパキ動く!」

美夏に追い立てられ、仕方なさそうに動き出す。

いつもと同じような光景。文具全般を扱う会社の受発注や店舗の在庫補充などを受け持っている。

実際、美夏がいないと回らないようなところもある。フロア責任者の近藤課長からの信任も美夏が厚い。

美夏も自覚してるのか、やけに張り切って切り盛りしているし、翔平としては従う一手だ。

「じゃ、さつさと終わらせて、事務所の絵里子ちゃんに会いにいこつかなつと」

「ハイハイ。せいぜい煙たがられない程度にねー」

「ベーツ」舌を出しながら美夏は忙しそうに立ち去った。

裏の倉庫整理を済ませ、店舗の品だしをしていると、西野 孝司が寄ってきて言った。

「今日終わったらメシ行かないか？」

手でグラスを空ける仕種だったので、何か話でもあるのかな、と気づいた。

「どこで飲むんだ？」

笑いながら返した。

「酔酔でどうだ？」

酔酔すいすいはバイト先から10分ほどの所だ。

「分かった。じゃ酔酔にバイト終わったらすぐだな。オレは5時までだが」

「オレも5時までには終わらせるから」

「おけ、じゃな」

西野は高校卒業後すぐ黒堂文具に就職し、今では受注主任として翔平たちバイトの管理をしている。

翔平は西野の紹介もあって今のバイト生活というぬるま湯に就いている。

ちなみに美夏は美大生とアルバイトの二足のワラジをしつかりと履いている。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6855y/>

---

翔平、うつつを抜かす

2011年11月20日19時49分発行